

給水用

一般用

JWWA

日本水道協会認証登録品

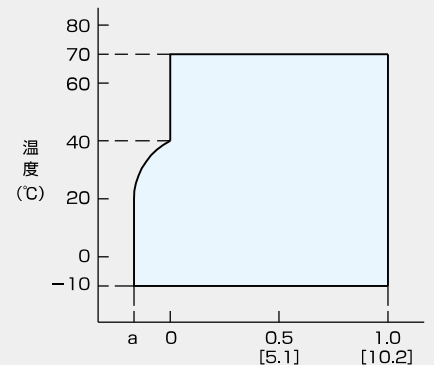
国土交通省「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)」の防振継手に適合
「給水装置の構造及び材質に関する省令」(厚生省令第14号)に適合タンクフレックス
Lite受水槽、高架水槽、ポンプ、
冷却塔等の地震対策に。

JTN-PJW

■特長

- JWWA日本水道協会認証登録品。
- 低反力のため地震に対する減災効果を発揮。
- 新設計プレスフランジの採用により軽量化を実現。
- 新開発のゴム(JW01)を内面ゴムに採用。
- ソリッドリングだから20万回の耐久性。

■使用範囲



JTN- 20~JTN-100:a=-0.07MPa[-0.7kgf/cm²]
JTN-125~JTN-150:a=-0.06MPa[-0.6kgf/cm²]

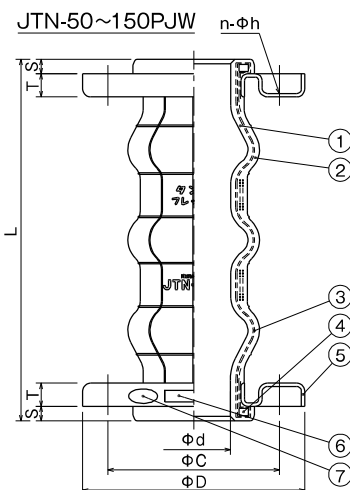
使用可能流体 水、冷水、温水、海水、上水



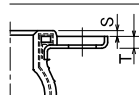
取扱い上の注意

※本製品は給湯用には使用できません。
給水管:加熱した水を通水することを目的としたものは除く。
マルチフレックス(P48)をご使用ください。
※取付け・ご使用についてはP64~をご参照ください。
※本製品を使用時は必ずワッシャーを使用ください。

■外形図



JTN-20~40PJW



●製品構成

名 称	材 質
① 内面ゴム	合成ゴム(JW01)注1
② 外面ゴム	合成ゴム
③ 補強コード	合成繊維
④ ソリッドリング	SS400
⑤ フランジ	SPCC(ダクロ処理) 適合寸法JIS 10K
⑥ 注意シール	
⑦ 認証シール	[日本水道協会登録番号G-581]

注) 1: 厚生省令第14号浸出性能適合
「給水装置の構造及び材質に関する省令」に適合
(厚生省令第14号)に適合

■仕様表

品 番	呼び径 (A)	標準寸法(mm)							質量 (kg)	取付時寸法許容値 (mm)		フランジ間隔 L(mm)	運転時寸法許容値(mm)				付属品/ワッシャー 材質:SS400相当(溶融亜鉛めっき)			推奨ボルト径 注2 ×長さL
		L	d	D	C	T	S	n-h		取付面間	偏心 e		縮み	伸び	偏心	偏角(°)	M-12	M-16	M-20	
JTN- 20PJW	20	250	20	100	75	8.3	4	4-15	0.7	250 ± 2.5	± 2.5	1.0 ~ 2.0	50	50	50	10	8			M12×45L
JTN- 25PJW	25	250	30	125	90	8.3	4	4-19	0.9	250 ± 2.5	± 2.5	1.0 ~ 2.0				15		8		M16×55L
JTN- 32PJW	32	250	30	135	100	8.3	4	4-19	1.0	250 ± 2.5	± 2.5	1.0 ~ 2.0				15		8		M16×55L
JTN- 40PJW	40	250	39	140	105	8.3	4	4-19	1.1	250 ± 2.5	± 2.5	1.0 ~ 2.0				15		8		M16×55L
JTN- 50PJW	50	250	49	155	120	16	10	4-19	1.6	250 ± 2.5	± 2.5	7.0 ~ 8.0				15		8		M16×70L
JTN- 65PJW	65	250	64	175	140	18	12	4-19	2.1	250 ± 2.5	± 2.5	8.0 ~ 9.5				15		8		M16×70L
JTN- 80PJW	80	250	76	185	150	18	12	8-19	2.4	250 ± 2.5	± 2.5	8.0 ~ 9.5				15		16		M16×70L
JTN-100PJW	100	250	95	210	175	18	12	8-19	2.8	250 ± 2.5	± 2.5	8.0 ~ 9.5				15		16		M16×70L
JTN-125PJW	125	250	122	250	210	20	16	8-23	5.1	250 ± 2.5	± 2.5	11.5 ~ 13.5				15			16	M20×85L
JTN-150PJW	150	250	143	280	240	22	16	8-23	5.5	250 ± 2.5	± 2.5	11.5 ~ 13.5				15			16	M20×90L

注) 2: 推奨ボルトは付属しておりません。お客様でご用意ください。

■取付時及び運転時寸法許容値

1. 取付時寸法L、eはゴム製継手を取付ける相フランジの出来上がり寸法のことです。
2. フランジ間隔Lは、ボルトの適正締付量の目安です。
3. 運転時寸法許容値は、運転時変位の単独最大値です。伸びと偏心と偏角が同時に生じる場合には複合変位と考え、下記の範囲内でご使用ください。

$$\frac{\text{伸び量}}{\text{許容伸び量}} + \frac{\text{偏心量}}{\text{許容偏心量}} + \frac{\text{偏角量}}{\text{許容偏角量}} \leq 1$$

